

ごあいさつ

昨年3月11日に発生した東日本大震災に伴う原子力発電所の事故により、私たちはかつて経験したことのない電力不足という事態に直面しました。国を挙げて節電に取り組む中で、誰もが、エネルギーの供給や利用の在り方をあらためて考えてみたことと思います。

一方で、深刻化する地球温暖化を防止するため、二酸化炭素の排出抑制は待ったなしの状況です。特に、家庭から排出される二酸化炭素の量は年々増加傾向にあり、二酸化炭素排出量の2割以上が家庭から排出されています。

このような中、埼玉県では、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーを活用し、エネルギーの地産地消に市町村単位で取り組む、エコタウンプロジェクトを進めています。エコタウンを実現するには、住まいに省エネ・創エネ技術を導入していくことが不可欠です。そこで、第3回目となる埼玉県環境建築住宅賞では、「地球をまもる住まいづくりの普及」をテーマに、環境に配慮した住まいを募集しました。

応募作品には、古民家をエコ住宅にリフォームしたものや、住戸内の壁に光と熱を拡散させる素材を利用した住宅など、大胆かつユニークなアイデアが随所に見られました。ほかにも、光や風などの自然の力を活用した省エネ住宅や、太陽光発電設備を導入した創エネ住宅など、これからの住宅を考える上で大きなヒントとなる素晴らしい住まいばかりです。

県民の皆様には、この作品集を参考にしていただき、ぜひ、住まいへの省エネ・創エネ技術の導入に取り組んでいただければと思います。県民一人一人の取組の積み重ねが、埼玉全体のエコタウン化につながり、埼玉から日本を再生させるという大きな目標が実現できると信じています。

皆様の一層の御支援と御協力をお願いいたします。



埼玉県知事
上田 清司

第3回埼玉県環境建築住宅賞の概要

1 趣 旨

今、地球温暖化防止などに寄与する環境負荷の少ない住まいづくりが求められています。

そこで、環境にやさしい住宅の普及を図るため、工夫やアイデアに富み、居住性に優れた住宅を募集・表彰します。

2 主 催 埼玉県

3 共 催 埼玉県住まいづくり協議会

4 後 援 社団法人埼玉建築士会 社団法人埼玉建築士事務所協会 埼玉新聞社

5 対象となる住宅

(1) 環境にやさしく、居住性に優れた戸建て専用住宅

(2) 埼玉県内に建てられた住宅のうち、平成13年4月1日から平成23年3月31日までの間に完成又はリフォームした住宅

(3) 建築基準法に基づく確認済証を受けた住宅

6 審査委員名簿 (敬称略、50音順)

委員長／内田 祥士・東洋大学ライフデザイン学部人間環境デザイン学科 教授

委員／片淵 重幸・社団法人埼玉建築士会 常務理事

委員／定行 まり子・日本女子大学家政学部住居学科 教授

委員／佐藤 啓智・社団法人埼玉県建築士事務所協会 副会長

委員／外岡 豊・埼玉大学経済学部社会環境設計学科 教授

委員／宮沢 俊哉・埼玉県住まいづくり協議会 会長

審査委員長総評

住宅賞への応募は30点、内3点が対象外となったため、27点の作品を対象に審査を行い、5点が入選作品となった。最優秀賞となった「羽生の家」は、既存家屋を改修した作品である。きちんとした改修手法と、客観的な環境データの組合せに説得力があった。

さて、去年は3月の震災によって、環境とエネルギーとの関係が大きく問われる事態となった。住環境しかりである。環境への対応は、本来多様であるべきだが、基準が存在すれば、どうしてもその基準下での最適化が目標になる。国や行政が定めた基準であれば尚更である。これを相対化するのは中々難しい。しかし、だからと言って多様な取組を可能にする為にと、基準を緩和しても省エネ効果は上がるまい。難しい取組が期待される所以がここにある。各位の試行錯誤と、それを糧とした果敢な取組に期待する以外に術は無い。そう考えている。

第3回埼玉県環境建築住宅賞審査委員会

委員長 内田 祥士



第3回埼玉県環境建築住宅賞の流れ

目次

- 審査委員会●平成23年 5月 17日（募集要項の決定）
- 募 集●平成23年 8月 1日～9月22日
〈応募作品：30作品（新築28点、リフォーム3点）〉
〈審査対象：27作品（新築25点、リフォーム3点）〉
※1作品で新築とリフォーム両方の取組があったため、
応募及び審査対象の作品数とその内訳の合計数が異
なります。
- 審査委員会●平成23年 11月 5日（作品審査）
- 表彰式●平成24年 1月20日

- ごあいさつ……………1p
- 第3回埼玉県環境建築住宅賞の概要……………1p
- 審査委員長総評……………2p
- 第3回埼玉県環境建築住宅賞の流れ……………2p
- 最優秀賞「羽生の家」……………3~4p
- 優秀賞「所沢の家」……………5p
- 優秀賞「あかりを灯す家」……………6p
- 優秀賞「森の舟屋—自然に逆らわない「素」の住まい」……………7p
- 優秀賞「開放的な空間で、快適に省エネする住宅（エアコン1台で家中冷房）」……………8p
- 作品一覧……………9~14p
- 第1回（2009年度）、第2回（2010年度）最優秀賞作品……………14p

